

ラヂオきしわだ番組審議委員会第45回議事録

開催日時 平成30年10月19日 13時から14時

場所 ラヂオきしわだ事務局

ご出席委員	永谷 裕久	ご欠席委員	杉本 昇
	泉原 一弥		原 宗久
	芦田 有香		近松 健二
	小西 定代		
	青山 織衣		

放送局長 山田 剛 出席

理事長 梶野 昭太郎 同席

北野 忠夫 同席

番組審議委員長の永谷裕久氏が開会を告げる。

山田局長が、台風21号の時のラヂオきしわだの対応を説明する。

スタジオは停電したが非常電源に切り替えて放送した。送信所も停電したため2人が非常電源を持ち込み対応し、58分の中断で済んだため重大放送事故にはならなかった。翌日も送信所の停電が続いたが昼過ぎに復旧した。通信局にも実情を連絡した。

1 番組編成他

梶野理事長が、前回から題名が変わった番組や新番組等を説明する。

日曜日19時45分から、日本移植支援協会提供の「愛の輪を広げよう」が始まった。公共的な番組で他のFM局でも流されている。

2 番組審議

① 山田ジャックの おつかレディオ

梶野理事長から、山田ジャックさんは松竹系の芸人で、芸暦は27年。ヘルパー2級の資格を持っている事。岸和田のネタを入れるようにしている。1時間しゃべり続ける事に挑戦したいと話していた事などを説明する。

18日18時から放送した番組を聴いていただく。

審議委員の方から以下のようなご意見があった。

- ・少しマイクに近づきすぎているのではないかと。息継ぎがよく聴こえる。それも芸のうちなのかもしれないが、後半では、あまり感じなかった。

(昨日から、ミキサーを一人立ちしたところですが)

- ・全部聞いているが、幸か不幸か私の中では評価が良くない。
- ・ズーとあの調子なら聴いていて負担に感じる方もいるのでは。

(プロの方なので、内容には口を出していない)

- ・以前の放送で、「薬はやっていません」と何度も言っていたが、そんな事は聴きたくもない。

- ・銀蠅が飛んでいた事や、ゴキブリが出てきた事を話していたが、放送が食事時間である事を考えた方が良い。
- ・挑戦を局として認めているのか？
（公序良俗、政治的偏向に反していなければ、局としてかまわない）
（あまりにひどければ改善を求めるが、1クール3ヶ月間は様子を見ている）

② カンセイのウレる法則

山田局長から、劇団員が出演しているのでコンセプトがハッキリとしている等の説明がある。

18日22時から放送した番組を聴いていただく。

審議委員の方から以下のようなご意見があった。

- ・内輪話ばかりなので付いていけず、途中で切り替えた。
- ・せっかくラジオで放送しているのだから、友達にも言える楽しい番組だと良いが。
（導入部は良いが、内容は友達同士の話になっている）
- ・年の差もあるので、若い方の意見も訊いてみたい。歳はいくつなのか？
（30歳前後です）
- ・声は聴きやすいが内容にはついていけない。
- ・劇団カンセイの法則は、どんな劇団でどんな公演をしているのか？
- ・この番組では、どんな事をしている劇団なのか分からない。
- ・劇団の番組が20時から続いているが、局として意図はあるのか？
（ありません）

3 その他のご意見他

梶野理事長が台風後に受けた2通のメールについて話をする。

災害時に地元の情報が少なかった。こんな時にこそ地域密着の放送ができれば良いのに等の指摘があった。市役所と防災協定を結んでおり、災害情報は市役所提供の情報を流す予定で、当日も避難所情報等を流していたが、市役所が停電したため、メールもFAXもパソコン情報も途切れたため情報が入らなかった。自前で情報を収集する要員がないのが現状です。

審議委員の方から以下のようなご意見があった。

- ・この経験を放送に生かせるような体制を。ラヂオきしわだが期待されている。
- ・普段から放送でリスナーからの情報を貰えるようにもっと周知すれば良いのでは。
（非常時、緊急時にどうするのか？ フェイクニュースもあるので確認しないと）
- ・番組の中で、普段からやっておくことも。
- ・災害時のためにネットワークを作っておく事も
- ・情報が欲しいことを、常にアナウンスをしておく

4 聴取者からのご意見・クレームについて

聴取者からは上記以外にご意見・クレームはなかった事を報告する。

次回の第46回番組審議委員会を、12月21日（金）午後1時から開催する事を決める。

以上